山都町立潤徳小学校　学校だより

狭霧（さぎり）の朝

令和４年１１月９日（水）　第４０号
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

潤徳小HP
QRｺｰﾄﾞ

「有志」で花植えができました

潤徳小学校開校当時に「子どもの手による『花植えボランティア』」の取組がなされていたとの記録が残っています。当時と現在では児童数に大きな違いはありますが、その精神は本校の伝統として確実に受け継ぎたいと考えます。

今回は、その第一歩として企画してみました。学習発表会直前、身体測定との被り、バス通学との兼ね合いで朝の時間が短い等、厳しい条件をあげればキリがありませんでした。でも、私の気持ちの中では「どれくらい集まってくれるかな」という期待感の方が勝っていました。

HPによる花植えについての告知を見られた保護者の方から児童への声かけもあったのだと思われます。数名ではありますが実際に集まってくれました。私は潤徳小の子たちの可能性を信じます。

全校道徳授業後の「世のため・人のため」カード初陣は５年女子でした(^0^)

約２ヶ月ぶりにカードが入ってました！（右写真参照）
○　　さん・　　さん　時刻：３時　場所：入佐公民館（公園）
すべり台がぬれて使えなかったから掃除してみんながすべれるようにした。
○　　さん　時刻：朝・夕方　場所：いろんな場所
地域の人に大きく明るい声であいさつをしている。

いずれも、“学校外”でやった行為です。先日の全校道徳授業で学んだことを生かした「よりよい」行為です。もちろん校内でやった行為も立派です。さらに、この輪を広げていきましょう！

潤徳抄

今週末に学習発表会が行われる。発表会直前で時間が惜しいという事もあり、昼休みも準備や練習に充てている学年もあるようだ▼先日、三年生が練習しているところを通りかかったので立ち寄ってみた。担任の先生から、声の大きさや表現についての指導が時折入っていた▼学習発表会は、中学校でも学級担任の指導が重要だった。最近は、合唱コンクールに特化して実施する学校がほとんどだ。技術指導は音楽担当が行うが、授業時数は限られている。当然学級独自の練習がカギになる。私自身も担任時代は生徒より先に各パートの音を頭に叩き込んだ上で指導にあたった▼講評でよく「ステージに立った瞬間に学級が見える」と言われる。学習発表会とは「日ごろの学習の成果を発表する」場である。何事も、日ごろの指導が大切ということである。